**第５０回複合材料シンポジウム　原稿作成要領**

1. 本シンポジウムの予稿集は，参加者の方々が学会ホームページよりPDFファイルをダウンロードする形式としております．したがいまして，前刷原稿は，専用投稿フォームを経由してご送信いただくことを原則といたします．ご理解とご協力のほど，よろしくお願い申し上げます．

◆ 前刷原稿締切

**一般講演　　　　2025年8月1８日（月）（必着）**

注意： 期日までに到着しない論文は，掲載されない場合があります．

**林学生賞応募者　2025年6月30日（月）（必着）**

注意： 期限までに原稿を送付いただけない場合には，林学生賞の応募取り消しとみなし，一般講演として扱います．

* 原稿提出先（６月中旬より受付開始予定）

**林学生賞応募者専用投稿フォーム:** [**https://sgfm.jp/f/hayashi50thCMsympo**](https://sgfm.jp/f/hayashi50thCMsympo)

**一般講演専用投稿フォーム:** [**https://sgfm.jp/f/general50thCMsympo**](https://sgfm.jp/f/general50thCMsympo)

1. 原稿は，A4（本文2段組）サイズで2ページです．ワープロソフトで作成の上，PDFファイルに変換してください．PDFファイルの容量の上限は3MBといたします．PDFファイルに変換後，文字化け等がないかどうか，著者の責任においてご確認願います．

ファイル名について＞

林学生賞応募者は，応募者の英文氏名としてください．

例）複合太郎の場合　　FukugouTaro.pdf

　　　一般講演応募者は，講演番号としてください．

例）講演番号A101の場合　A101.pdf

1. フォント

（タイトル）

和文：游ゴシック，MSゴシック などのゴシック体フォント

英文：Ariel などのSans Serifフォント

（著者，所属，本文）

和文：游明朝，MS明朝 などの明朝体フォント

英文：Times New Roman などのSerifフォント

1. 題目・所属・氏名（登場順）

①　和文題目：14pt程度，太字

　　②　英文題目：11pt以上，太字

③　和文著者名（所属）：12pt，氏名（短縮した所属名），発表者には○を付す

④　英文著者名（所属）：11pt，氏名（短縮した所属名）

　　⑤　本文（2段組，図・表のタイトルは英文表記）：10pt

\*式，図，表，参考文献の引用等の形式については，日本複合材料学会ホームページ

（<http://www.jscm.gr.jp/JSCM/jscm_journal_instruction_240901.pdf>）を参考にしてください．

5. 原稿のマージン(余白)，字数・行数など

　　①　上20 mm，下20 mm，左23 mm，右23 mm

　　②　本文の2段組の間6～8mm，1段当り22字程度

　　③　1ページの行数（本文の文字行に換算して）　40行程度

　　④　ページ数は印刷しない

**原稿見本（次ページ）をご参照ください．**

**アングルプライ積層円筒シェルの座屈強度の最大化**

# Maximization of Buckling Strength for Angle-ply Laminated Cylindrical Shells

複合　太郎（北斗工大），○材料　次郎（南海大)

Taro Fukugou, Hokuto Inst. Tech.

Jiro Zairyo, Nankai Univ.

１．緒　言

　炭素繊維などを用いた繊維強化複合材料は，高性能材料として航空や宇宙など先端技術分野の発展に大きく寄与している．このような複合材料のなお一層の高性能化を図る課題の1つに